

2013年10月16日
株式会社アシスト
広報部

アシスト、BRMS 製品「Progress Corticon」、 データ連携ツール群「Progress DataDirect」を販売開始 ～ わかりやすい操作性で企業成長のスピードアップを実現 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、略記:アシスト)は、世界で 500 社以上の導入実績がある BRMS*「Progress Corticon」(開発元:米国 Progress Software Corporation)に関し、国内での総販売代理店として 11 月 1 日付けで販売を開始します。また、データ連携ツール群「Progress DataDirect」も同時に販売を開始します。

*BRMS: Business Rule Management System / ビジネスルール管理システム

企業を取り巻く環境の著しい変化に迅速に対応し、企業力を高める手段の 1 つとして BRMS が大きな注目を集めています。BRMS は、例えば消費税率の改正等の影響により変更されるビジネスルールと、そのプロセスを実現しているアプリケーションを個別に管理する仕組みであり、業務担当者がシステムを稼働したままコーディングレスでビジネスルールを変更可能です。大規模開発における生産性向上や工数、コストの大幅な削減に寄与し、あらゆる業種業態の企業ニーズに適用可能で、特に与信や保険加入審査が必要な金融業界、料金プラン変更が多い通信業界など、ビジネスルールが頻繁に追加、変更になるケースに大きな効果を発揮します。

このたびアシストでは、情報活用基盤の構築を強力に支援する製品ラインナップ拡充策として、この BRMS 製品の中から、世界で 500 社以上の導入実績がある「Progress Corticon」の取り扱いを開始することになりました。「Progress Corticon」は、100%コーディングレスでルールの追加/変更を迅速にシステムに展開できるだけでなく、ルールを記述した段階で論理エラーの有無を 1 クリックで自動検証し、矛盾性や曖昧性の早期発見を可能にします。また、Progress Software Corporation が特許取得済みの独自のアルゴリズムにより、ルール数やデータ処理の複雑さが増しても高パフォーマンスを実現します。ルールエンジンから SQL コーディングなしで業務データベースにアクセス可能なことに加え、作成したルールは Java、.NET 環境どちらでも稼働が可能という高い柔軟性を備えた製品です。アシストでは「Progress Corticon」に関し、直販に加え、ビジネスパートナー経由での販売活動に注力し、2014 年末までの販売目標として 20 社を目指します。

また、「Progress Corticon」に加え、優れた応答時間とスループット、アプリケーション配布の時間短縮を可能にするデータ接続ツール群「Progress DataDirect」の販売および支援サービスの提供も同時に開始します。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口
TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895
E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Progress」製品に関するお問い合わせ

株式会社アシスト
情報基盤事業部 担当:西谷、赤塚
TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5869
E-Mail:progress_sal@ashisuto.co.jp
Progress Corticon詳細URL:
http://www.ashisuto.co.jp/product/category/brms/progress_corticon/
Progress DataDirect 詳細 URL:
http://www.ashisuto.co.jp/product/category/etl/progress_dd/

- ※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。